

# 令和5年 第1回米原市定例教育委員会

日 時：令和5年1月23日（月） 午後3時30分開会  
場 所：米原市役所 コンベンションホール

(出席者)

教 育 長：馬淵教育長  
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員  
教 育 部：口分田部長  
教 育 総 務 課：梶田課長  
学 校 教 育 課：山口課長  
生 涯 学 習 課：平山課長  
ス ポー ツ 推 進 課：高木課長  
函 書 館：梶川館長  
書 記：奥村

(欠席者)

学校給食課

## 1 開 会

## 2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。年が明けまして、教職員の人事異動に関わる会議等が進んできています。県もいろいろなことを考えられているようで、市の希望ばかりを申し上げてもうまくいかない状況であり、悩んでいるところです。来年度の予算要求も進んでおりまして、予算査定の会議でも厳しい状況であるということを知っております。また、1月5日の管理職会議では、今年の11月に滋賀県人権教育研究大会が米原で開催されることから、これを機会に各校園で部落差別に係る研修を必ず行うよう、指示をしたところです。同時に子どもたちの人権感覚を磨いていけるような教育ができればと考えているところです。もう一つ話題にしたことは、米原市の人口が今年の1月1日現在で37,761人ということで、昨年1月1日から375人減って37,000人台になっているということです。人口減少対策として市のいろいろな魅力あるまちづくり対策もありますが、教育の魅力というものも当然あり、例えば移住を考えておられる方は、その土地の魅力ある教育というものも当然考慮されるということで、教育における魅力ある米原市にしていきたいと考えており、単に交通の便が良いというだけではなくそういう魅力を引き出していくような教育をしていこうという話をしました。また、人事のヒアリングに関わって、教職員1人1人から人事に係る希望を丁寧に聞き取ってほしい、それと同時に教職員を

いかに育てていくかという観点を考えてほしいと伝えました。人事異動は最大の研修であるとも言われていますので、力があるからいつまでも抱えているということではなくて、力があるから研修に出してあげるという考え方もあり、いろいろな観点から話をしました。

以上、最初の挨拶とさせていただきます。本日も御審議よろしく申し上げます。

### 3 会議録承認

令和4年第12回定例会議事録

### 4 所属長報告

#### (1) 教育総務課長

報告事項につきましては、12月23日に令和4年度米原市第4回定例会が閉会しております。1月11日には令和5年度当初予算の三役査定を受けております。1月18日には市議会健康福祉教育常任委員会協議会におきまして、令和3年度の教育に関する事務の管理および執行状況の点検評価について報告をさせていただきます。また、前回の定例教育委員会でも報告しておりますが、12月1日から給付型奨学金の申請受付を行っており、2月28日まで受付を行う予定です。

今後の予定につきましては、2月20日に定例教育委員会を予定しております。

#### (2) 学校教育課長

報告事項につきましては、12月末に米原市いじめ問題専門委員会の定例会を行っております。1月に入り管理職会議、二十歳のつどい、人事ヒアリング等が終わっております。

今後の予定につきましては、管理職会議、県人事2次ヒアリングを予定しております。それから、毎年の米原市教育研究発表大会について、今年も動画配信で行う予定です。

教育センターの報告事項は、教育センター広報誌「はぐくみ」を昨年末に発行しています。今後の予定につきましては、教育研究論文について、数が少なくなってきましたが、論文審査をして選考会を開きたいと思っております。チームまいばら先生の会については、主体的に興味を持っておられる先生方に集まっていただいて研修を続けています。

#### (3) 生涯学習課長

報告事項ですが、令和5年米原市二十歳のつどいを1月8日にルッチプラザで開催しました。昨年4月に成人年齢が18歳になったことから、従来の成人式から名称を二十歳のつどいに変えて実施をさせていただきました。対象人数390人に対して332人の方に出席をいただきました。84.7%の非常に高い出席率ということで、非常に嬉しく思っています。伊吹山テレビでもその時の様子が放送されていますが、当事者の20

歳の若者たちからは、保護者への感謝のコメントだけではなく、周りの方に支えていただいたことに対する感謝のメッセージを述べられていました。コロナでいろいろな制限のあった世代にもかかわらず、そういう感謝の気持ちを持たれている。また、自分自身が将来看護師になりたいとか、美容院で自分の美容技術を発揮したりとか、将来の目標も明確に持つておられる方が多いということも非常に印象的で、米原市の若者世代は頼もしいなと感じました。1月19日には、湖北ブロック人権擁護部会研修会が開催されました。

今後の予定につきましては、1月28日には、文部科学省選定の映画「夢見る小学校」の上映がルッチプラザで開催されます。子どもファーストで取り組まれてきた小学校の映画です。また、米原市文化財保存活用地域計画（案）について、2月10日から3月3日までの間、市民意見の募集をさせていただく予定をしております。

#### (4) 図書館長

報告事項につきまして、1月19日に図書館協議会委員と視察研修に行きました。長浜バイオ大学の図書室と滋賀文教短期大学の図書館で、大学図書館での図書館サービスについて御教示いただきました。

今後の予定は、蔵書点検を実施します。山東図書館では1月28日から、近江図書館は2月4日からそれぞれ1週間ずつ休館させていただいて、すべての本がデータどおりあるかチェックをします。交通安全啓発コンサート&寸劇を2月18日に開催します。これは、滋賀県警察音楽隊と交通ふれあいチームにお越しいただくもので、滋賀県警察音楽隊からは、詐欺防止のオリジナルソングを、交通ふれあいチームからは寸劇を披露していただく予定です。

#### (5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、1点目は国体の関係で、今年度開催された栃木県日光市が、来年度以降開催する自治体に対して説明会を開催されましたので、参加しました。中学校部活動の地域移行について、現時点では具体的な方針等は決まっていますが、12月末に国からガイドラインが出されたことから、県内でも説明会や研修会の開催の案内が来ており、積極的に参加していきたいと思えます。

今後の予定につきましては、B&G全国サミットは、市長と教育長に参加をさせていただきます。スポーツ顕彰選考委員会については、この後の議案で委員の委嘱をお願いします。滋賀県スポーツ少年団表彰式・指導者協議会研修大会は、滋賀県が開催されるもので、本市の方も表彰があります。市スポーツ少年団「ステップアップセレモニー&交流会および講演会」は市が開催するもので、6年生の子どもたちと、指導者や保護者の方を対象としています。前回の開催は令和元年度で3年ぶりの開催となります。近畿スポーツ推進委員研究協議会は兵庫県で開催され、スポーツ推進委員に参加をさせていただきます。まいばらチャレンジカップ2023、市民スキー大会ですが、近年雪不足やコロナの関係で開催できていませんでした。前回の開催は平成29年度で、

5年ぶりの開催予定です。米原市スポーツ顕彰表彰式は、今年度優秀な成績を収められた方々を表彰させていただきます。びわ湖マラソン2023については、昨年度までびわ湖毎日マラソンとして開催されていたもので、大阪マラソンと統合し滋賀県が引き継ぐこととなりました。滋賀県からスタッフの協力依頼がありましたので、スポーツ推進委員に参加いただく予定です。

## 5 所属長に対する質疑

A委員 : インフルエンザについて、コロナのワクチン接種は受けているが、インフルエンザは受けていない、ここ数年インフルエンザの流行については聞かないという話を聞きます。現状としてインフルエンザによる学級閉鎖や流行状況を教えてください。

事務局 : 昨年度までインフルエンザはありませんでした。今年の1月に入って、結構出てきています。インフルエンザもコロナも両方出ていますが、インフルエンザについては、現在1クラスが学級閉鎖をしたところ。学級閉鎖については、インフルエンザは大体学級の20%を目途に学級閉鎖するというのですが、これは市で検討するのではなくて、例年どおり校医と相談して、御意見を伺って閉鎖しているということです。

A委員 : 関連して、コロナが2類から5類感染相当に移行するとインフルエンザ扱いになるということで、インフルエンザだと発熱から数日は出席停止になりますが、コロナが5類になったら具体的にどうなるのか、今情報として入っているか教えてください。

事務局 : まだ何もないです。

B委員 : いじめ等の報告で、中学生の件数が少し多いと思いました。一人で悩みを抱えずに相談してほしいと思います。

C委員 : 人権の会議等に参加させていただく中で、人権意識を持つ子どもたちが増えているのがあるがたいなと思います。いじめ等については、子どもたちへのアンケート調査をしていただいている中から把握されていることも多く、安心して助けを求めたり、気持ちが出せるような環境が必要だと感じました。アンケートに出てきているということは、子どもたちは大人を信じて、声を上げていると思います。保護者も教師もそれにしっかり向き合って、その子の気持ちを捉えて手当ができると思うと思います。事案に対する対応は、どのようにされていますか教えてください。

事務局 : いじめ問題専門委員会でも調査委員会の方でも全て報告しています。特に難しい対応を迫られているものについては、それぞれの委員会で御意見をいただいて、それを基に対応を行っているところです。1つ1つの案件についても、学校教育課で聞き取らせてもらって、不明な点等があれば再度しっかりと聞き取りさせていただき、その都度指導をするなど、1つ1つ対応をさせていただいているところです。

C委員 : もう1点、米原市内の学校で外国籍の子どもが学校に何人くらいとか、全体で何人とか分かれば教えてください。

事務局 : はっきりした数は今分かりませんが、コロナ前に比べると転入されてこないということで、減っていると思います。ただ、どんな方が入ってこられて、周りとの関係性もあって、例えば、同じ外国籍の子どもが繰り返し周りトラブルがあり、学校もどのように対応すれば良いかということで、市の方でもっと通訳の時間数を増やして、落ち着いて生活が送れるよう対応しているということです。

C委員 : 以前に湖南省の話聞いたことがあって、外国籍の子どもが多いようですが、地域の方々が子どもに関わる体制があるそうで、子どもたちに対する教育は難しいかもしれないけれど、いろいろな方が関わって、日本の中でやっていけるような、日本の文化も少しでも理解できるように地域の方が関わっているという話を伺ったので、そういうことができると良いなと思いました。

D委員 : LGBTQのことについて、私の職場にも該当する方がいて、周りの方に話すことで職場内でも違和感なく付き合いをされているということを経験しました。今後、思春期の年齢の人にその辺りをどうしていくのか、考えて行く必要があると思います。現場の先生方もどうすれば良いのか分からないと思います。カウンセラーの方の意見も聞きながら、あるがままに認めると意外と問題は出ないように思いますが、隠そうとすると噂が立ったりすると思うので、こういうところから入っていかないと根本的解決にはならないという感じを私は持ちました。

次に、コロナの関係で、自宅待機等の基準が変わってきており、4月に5類になれば問題はなくなるのですが、重症化する方もいらっしゃるのでは市のイベント等では基準に基づいた対応が大切だと思いました。

もう1点、以前にテレビである自治体では教員の定員割れが起きていたり、傾向として教員免許試験を受ける人が減ってきているという話を

取上げていました。若い人にインタビューすると、モンスターペアレントの問題や長時間労働、いじめ問題などいろいろなことで、自分の時間がなくなるからというのが理由だそうです。米原市の今の定員がどうなのか分かりませんが、若い人がそういう傾向だとすると、今後教員不足になるのではと思います。

E委員 : 部活の地域移行について、こういった形が良いのかそれぞれの市町でも議論されていると思いますが、やはり子どもたちが授業以外で課外活動として行う活動の場はすごく大事だと思うので、クラブチームであっても本人が興味を示したらそこに足を運んでいくということも出てくると思いますし、生徒である中学生とか子どもたちの活動する場をうまく移行できたらいいと感じました。それから、学校生活などでは高校生だと一緒に励まし合ったり、ある程度落ち着いて成熟してくるのですが、小中学生の子どもは自分と違うタイプの方がいっぱいいる中で、いろんな問題行動や課題ができたり、嫌なことを受けた子も、そういったことがあったとしても嫌なことは残るかもしれないけれど、その先にまたいい光があるよということ、子どもたちには言っていきたいと思います。

LGBTQについて、最近耳にした話としまして、自分の性と認識している性との違いに、本人も相当苦しみ悩んで、周囲に公表せず性別を変えられたという話がありました。こういうことを自身に感じ認識している子は、自分がそうなのかなとか、またそのはざままで分からない子とかもいると思います。難しい問題ではあるのですが、LGBTQが社会的に認知、浸透してきている今、まず大人がしっかり理解してあげる必要があると思います。昨年学校訪問時に中学校の制服で色々選べる新しい制服を見ましたが、その時も校長先生とすごく良い取組、良い進め方だと思いますというお話をしました。社会的にLGBTQが広く理解されつつある中、制服の選択の自由など広がってくると、私は本当はこうだったんだ、ということも出てくると思います。そういった一人の人として尊重されるべき部分をしっかり見守ってあげることがすごく大事だと思います。

教育長 : LGBTQのカミングアウトの話ですが、意外にこれが危険で、誰にカミングアウトするのか、両親にする場合は良いと思うんですけども、一番信頼している友達にカミングアウトしたら、次の日からその友達が実は誰かに言っていないかという疑念に駆られて、教室で誰かと笑っていたら自分のことを笑っているのではないかというふうになってくること、思春期では多いということで、そうすることによって自殺率が高くなる場合がありますので、学校としては非常に難しいと思うところです。

あと、先ほどの教師の数の件ですが、滋賀県は今のところ小学校の倍率が3倍を切っていると思います。本来3倍を切るとあまり良い選考ができないと言われていました。ただ中学校、高校は切っていませんし、養護教諭は非常に倍率が高く、レベルが高い状況にあります。県としても、他府県との統一日を避けるとか、早めに行うとか、いろいろな工夫をされているように聞いています。東京辺りは、子どもたちが減って採用の少ない東北から、東京の試験を受けるよう紹介して案内しているというようなこともあるように聞いています。近畿地方も和歌山と大阪が取り合いをしていたり、そういう状況も起きているわけですが、志願者が減っている問題を何とか改善できないか、特に働き方改革については、既にやっていますけれどもなかなかその効果が出てこない。一定下がったが、そこから何とも動かない状況になってきていますので、教育委員会として取り組んでいく問題だと考えています。モンスターペアレント等に対しては、不当要求に対する条例も今検討されて市としても出ますけれども、そこに教職員を入れていただくようお願いして入っておりますので、モンスターペアレントがいなくなるわけではありませんが、安心材料になると思っております。

## 6 議案審議

議案第1号 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員の委嘱について 【スポーツ推進課】

(内容) 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員を委嘱したいので、米原市附属機関設置条例第4条第2項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第2号 後援等名義使用承認（後援） 【スポーツ推進課】

(内容) 後援等名義使用承認（後援）が提出されたので、米原市教育委員会後援等名義使用承認に関する規定により、この案を提出するものです。

事業名 BIG-BREATH 無料サッカー教室体験会

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

## 7 報告事項

(1) 後援等名義使用承認（後援）について

○国際交流&イングリッシュキャンプ

【学校教育課】

## 8 質疑応答

## 9 その他

### (1) 令和5年第2回定例教育委員会の開催について

日 時：令和5年2月20日（月）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

### (2) 令和5年第3回定例教育委員会の開催について

日 時：令和5年3月24日（金）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

## 10 閉 会

以上をもって令和5年第1回定例教育委員会を午後4時27分に終了した。